

入札公告

2024年9月20日

下記のとおり一般競争入札に付します。

独立行政法人国立科学博物館
契約担当役
経営管理部長 丹野 史教

1. 競争入札に付する事項

- (1) 調達件名 国立科学博物館入退館管理システム一部更新業務 一式
(2) 納入期限 2025年3月14日(金)まで

2. 競争入札資格

- (1) 以下のいずれにも該当しない者であること。
ア) 契約を締結する能力を有しない者（未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者を除く。）
イ) 破産者で復権を得ない者
ウ) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成三年法律第七十七号）第三十二条第一項各号に掲げる者
エ) 当館から取引停止の措置を受けている期間中の者
(2) 国の競争参加資格（全省庁統一資格）において、令和04・05・06年度に関東・甲信越地域の「物品の販売」のA、B、C又はDの等級に格付けされている者であること。
(3) 過去5年間に、本調達と同様又は類似の入退館管理システムの導入実績を有すること。
(4) 国際標準化機構の品質マネジメントシステム ISO9001を取得している者であること。

3. 契約条項を示す場所等

所在地 〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20
独立行政法人国立科学博物館 経営管理部財務課(契約担当) Tel 03-5814-9830

4. 入札説明会の日時及び場所 **(参加必須、申込不要)**

日時 2024年10月1日(火) 15時00分～
場所 東京都台東区上野公園7-20 国立科学博物館 上野本館日本館4階 大会議室
※当日名刺を持参すること。

5. 入札書（参加資格の確認のための書類等を含む）の提出場所及び受領期限

日時 2024年10月15日(火) 17時00分（郵送の場合は受領期限までに**必着**のこと）
場所 独立行政法人国立科学博物館 経営管理部財務課（契約担当）
※持参の受付時間：平日9時00分～17時00分（12時30分～13時30分を除く）

6. 開札日時及び場所

日時 2024年10月25日(金) 10時00分～
場所 独立行政法人国立科学博物館 上野本館事務棟1階 中会議室

7. その他

その他必要な事項については、入札説明書及び仕様書によるものとする。

入札説明書

I 概要及び日程

1. 競争入札に付する事項

件名	国立科学博物館入退館管理システム一部更新業務 一式
仕様等	別紙仕様書のとおり
履行場所	国立科学博物館上野地区
契約区分	物品供給契約
契約条項	別紙契約書（案）のとおり
契約期間/ 納入期限	契約締結日から2025年3月14日
入札保証金 契約保証金	免除する。

2. 本件窓口、質問・申込・書類の受付先

独立行政法人国立科学博物館 経営管理部財務課 契約担当
〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20
TEL: 03-5814-9830 E-mail: keiyaku@kahaku.go.jp

3. 入札方式、競争参加資格等

入札方式	最低金額落札方式
入札金額の 記載方法	<p>① 「総額」を記載すること。</p> <p>② 落札額は、入札書に記載された金額に10パーセントを加算した額(1円未満の端数は切り捨て)とするので、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。</p>
競争参加資格	<p>① 以下のいずれにも該当しない者であること。</p> <p>ア) 契約を締結する能力を有しない者（未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者を除く。）</p> <p>イ) 破産者で復権を得ない者</p> <p>ウ) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成三年法律第七十七号）第三十二条第一項各号に掲げる者</p> <p>エ) 当館から取引停止の措置を受けている期間中の者</p> <p>② 令和04・05・06年度全省庁統一資格（関東・甲信越地域）の「物品の販売」において、A、B、C又はDの等級に格付けされている者であること。</p> <p>③ 過去5年間に、本調達と同様又は類似の入退館管理システムの導入実績を有すること。</p> <p>④ 国際標準化機構の品質マネジメントシステムISO9001を取得している者であること。</p>

再委託等	<p>「9. 特記事項」に特段の定めが無い限り、以下の事項は認めていません。</p> <p>① 役務提供・請負契約において、業務の全部若しくはその主たる部分を第三者に委託すること。</p> <p>② 共同企業体、共同事業体として競争に参加すること。</p>
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

4. 入札説明会

日 時	2024年10月1日（火）15時00分より	参 加	必須
場 所	東京都台東区上野公園7-20 国立科学博物館 上野本館日本館4階 大会議室		
参加要件	当日名刺を持参すること。		
留意事項	入札説明会で配布する資料があります。 入札説明会に参加しない場合は入札に参加できません。		

5. 質問受付

期 限	2024年10月2日（水）17時00分まで		
質問方法	上記期限までに電子メールにて「2. 本件窓口」記載アドレス宛へ送付すること。（様式は任意）		
備 考	質問内容と回答は、当館ホームページにて公表します。なお、質問者にかかる情報は公表しません。回答に時間がかかる場合があるため、なるべくお早めにお送り下さい。		

6. 入札書の提出

期 限	2024年10月15日（火）17時00分まで ※持参の受付時間：平日9時00分～17時00分（12時30分～13時30分を除く）		
提出方法	持参又は書留郵便（必着）にて提出すること。		

7. その他書類の提出

期 限	2024年10月15日（火）17時00分まで ※持参の受付時間：平日9時00分～17時00分（12時30分～13時30分を除く）		
提出方法	持参、書留郵便（必着）の他、電子メールへの添付、又は、証跡の残る電子データ送付サービスの利用も可とするが、情報セキュリティの確保に充分留意すること。		

提出書類	<p>① 全省庁統一資格審査結果通知書の写し</p> <p>② 入札物品を納入できることを証明する書類（代理店証明書等）</p> <p>③ 参考見積書（内訳明細書等詳細を記載すること）</p> <p>④ 定価証明書</p> <p>⑤ 入札物品のカタログ</p> <p>⑥ 過去5年間に、本調達と同様又は類似の入退館管理システムを導入した実績を有することを証する書類（契約書及び仕様書の写し等。左記書類の提出が困難な場合は、実績について任意形式にて具体的に説明すること）</p> <p>⑦ 国際標準化機構の品質マネジメントシステムISO9001を取得していることを証する書類。</p> <p>⑧ 輸入品の場合は以下の書類を提出すること。</p> <p>（a）日本における輸入総代理店であることの証明書類（和訳も添付のこと）</p> <p>（b）直接販売証明書 ※国内の輸入総代理店が、他に販売代理店を通さず直接販売している場合に必要。</p> <p>（c）インボイス等輸入関係書類 ※提出できない場合は、国内の輸入総代理店が発行した理由書を提出すること。</p>
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

8. 開札

日 時	2024年10月25日（金）10時00分より
場 所	東京都台東区上野公園7-20 国立科学博物館 上野本館事務棟1階 中会議室
留意事項	開札会場での立会は、競争加入者又はその代理人（復代理人）に限り可能。開札への立会は必須ではありませんが、一度の開札で落札者が決定しなかった場合には、直ちに再度入札を実施しますのでご注意ください。詳細は「Ⅱ手続き詳細・留意事項等 3. 開札（2）落札者の決定」を参照ください。

9. 特記事項

7. で定める提出書類の他、補足資料の提出を求める場合がある。 提出書類中、個人情報に関するものについては、本目的以外には利用しない。

10. 落札後の提出書類

落札者は、以下の2点の書類を各1部、速やかに提出すること。

ア 落札内訳書

イ 「独立行政法人が行う契約に係る情報の公表について」に係る情報提供について

II 手続詳細・留意事項等

1. 使用言語及び通貨、準拠規程等

(1) 使用言語及び通貨

日本語及び日本国通貨を使用する。

(2) 準拠規程等

入札及び契約手続きは、関係法令の他、以下に従うものとする。

① 本件調達にかかる入札公告、入札説明書及び付属資料

② 独立行政法人国立科学博物館会計規程

③ 独立行政法人国立科学博物館契約事務取扱規則

④ 調達区分に応じた以下のいずれかの契約基準

ア 独立行政法人国立科学博物館役務等契約基準

イ 独立行政法人国立科学博物館物品供給契約基準

ウ 独立行政法人国立科学博物館製造請負契約基準

(3) その他

① 競争加入者又はその代理人（以下「競争加入者等」という。）又は契約の相手方が本件調達に関して要した費用については、すべて当該競争加入者等又は契約の相手方が負担するものとする。

② 競争加入者等が提出した書類は、競争参加資格の確認並びに入札公告、入札説明書及び入札説明会で示した業務を履行できるかどうかの判断以外には、競争加入者等に無断で使用しないものとする。

③ 一旦受領した書類は返却しない。

④ 競争加入者等が自己に有利な評価を受けることを目的として虚偽又は不正の記載をしたと判断される場合には、入札公告及び入札説明書に示した業務を履行できるかどうかの判断の対象としない。

2. 入札

(1) 入札金額

① 競争加入者等は、契約代金の前金払の有無、前金払の割合又は金額、部分払の有無又はその支払回数等の契約条件を十分考慮し、調達に係る直接費用のほか、輸送費、保険料、関税及び仕様書等に規定する調達に要する一切の諸費用を含めた金額を見積もるものとする。

② 入札書に記載する金額は、総額、単価、月額等、案件によって異なるので留意すること。

③ 落札額は、入札書に記載された金額に10パーセントを加算した額（1円未満の端数は切り捨て）とするので、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(2) 入札書の記載及び提出方法

① 競争加入者等は、次の各号に掲げる事項を記載した別紙様式の入札書を提出しなければならない。

ア 競争入札に付される調達件名の表示

イ 入札金額

ウ 競争加入者本人の住所、氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印（外国人の署名を含む。以下同じ。）

エ 代理人が入札する場合は、競争加入者本人の住所及び氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印

② 競争加入者等は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について押印をしておかなければならない。

- ③ 入札書は、封筒に入れ密封し、その封皮（表面）に氏名（法人の場合はその名称又は商号）を記載し、開札日、入札件名及び「入札書在中」の文言を朱書きしなければならない。
- ④ 入札書を収める封筒には、他の書類を同封してはならない。
- ⑤ 入札書は、持参又は書留郵便にて提出すること。電報、ファクシミリ、電話その他の方法による入札は認めない。
- ⑥ 競争加入者等は、その提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることができない。
- ⑦ 競争加入者等は、仕様書等に疑義がある場合は、国立科学博物館に説明を求めることができる。ただし、入札後、仕様書等についての不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。

(3) 入札書の無効

入札書で次のいずれかに該当するものは、これを無効とする。

- ① 入札公告及び入札説明書に示した競争参加資格のない者の提出した入札書
- ② 調達件名及び入札金額のない入札書
- ③ 競争加入者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印のない入札書
- ④ 代理人が入札する場合は、競争加入者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印のない又は判然としない入札書（競争加入者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）又は代理人であることの表示のない又は判然としない場合には、正当な代理人であることが代理委任状その他で確認されたものを除く。）
- ⑤ 調達件名に重大な誤りのある入札書
- ⑥ 入札金額の記載が不明確な入札書
- ⑦ 入札金額の記載を訂正したものでその訂正についての印の押していない入札書
- ⑧ 入札公告及び入札説明書に示した入札書の受領期限までに到達しなかった入札書
- ⑨ 入札公告及び入札説明書に示した競争加入者等に要求される事項を履行しなかった者の提出したもの
- ⑩ その他入札に関する条件に違反した入札書

(4) 入札の延期等

競争加入者等が相連合し、又は不穩の挙動をする等の場合であって、競争入札を公正に執行することができない状況にあると認められるときは、当該入札を延期し、又はこれを中止することがある。

(5) 代理人による入札

- ① 代理人が入札する場合は、入札時までに代理委任状を提出しなければならない。
- ② 競争加入者等は本件調達に係る入札につき他の競争加入者の代理人を兼ねることができない。

3. 開札

(1) 開札場

- ① 開札は、競争加入者又はその代理人を立ち合わせて行う。ただし、競争加入者等が立ち会わない場合は、入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行う。
- ② 開札場には、競争加入者等並びに入札事務に関係のある職員（以下「入札関係職員」という。）及び上記①の立合職員以外の者は入場することができない。
- ③ 競争加入者等は、開札時刻後においては、開札場に入場することができない。
- ④ 競争加入者等は、開札場に入場しようとするときは、入札関係職員の求めに応じ、身分証明書を提示しなければならない。代理人については、開札時刻までに代理委任状を提出した者に限る。
- ⑤ 競争加入者等は、特にやむを得ない事情があると認めた場合のほか、開札場を退場するこ

とはできない。

- ⑥ 開札場において、次の各号の一に該当する者は当該開札場から退去させる。
- ア 公正な競争の執行を妨げ、又は妨げようとした者
 - イ 公正な価格を害し、又は不正の利益を得るための連合をした者

(2) 最低金額落札方式における落札者の決定

- ① 有効な入札書を提出した競争加入者等であって、本入札説明書及び仕様書において明らかにした要求要件をすべて満たした者のうち、当予定価格の制限の範囲内で、最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- ② 落札者となるべき者の入札価格によっては、契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適正であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者とするところがある。

(3) 総合評価落札方式における落札者の決定

- ① 国立科学博物館が策定した総合評価基準に則り、競争加入者等が提出した提案内容と入札金額から評価値を算出し、その評価値の最も高いものを落札者とする。ただし、入札金額は予定価格の制限の範囲内でなければならない。
- ② 提案内容に関する評価値の算出は事前に行い、開札時に入札金額を組み入れて最終的な評価値を算出する。なお、事前の提案内容の審査結果によっては、開札を待たず落選となることある。
- ③ 落札者となるべき者の入札価格によっては、契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適正であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、評価値の最も高いものを落札者とするところがある。

(4) 落札者の決定 共通事項

- ① 予定価格の制限の範囲内の入札がないときは、ただちに再度の入札を行う。
- ② 落札者となるべき者が二人以上あるときは、直ちに競争加入者等にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。また、競争加入者等のうち出席しない者又はくじを引かない者があるときは、入札執行事務に関係のない職員がこれに代わってくじを引き落札者を決定するものとする。
- ③ 落札者を決定したときは、開札場にてその氏名（法人の場合は名称）及び金額を口頭で通知し、開札に立ち会わなかった競争加入者等がいる場合は、その者にも別途通知する。

4. 契約

(1) 契約書の作成

- ① 落札者が決定したときは、速やかに契約書の取り交わしをするものとする。なお、落札者が契約締結の意思を示さないとき、又は相当の期間契約書を取り交わそうとしないときは、落札の決定を取り消すものとする。
- ② 契約書を作成する場合において、契約の相手方が遠隔地にあるときは、まず、その者が契約書の案に記名押印し、更に契約担当役が当該契約書の案の送付を受けてこれに記名押印するものとする。
- ③ 上記②の場合において、契約担当役が記名押印したときは、当該契約書の1通を契約の相手方に送付するものとする。
- ④ 契約担当役が契約の相手方とともに契約書に記名押印しなければ、本契約は確定しないものとする。
- ⑤ 提出された業務提案書について、すべて契約書にその内容を記載するものとする。

5. 検査及び支払

(1) 検査

- ① 落札者が入札書とともに提出した資格等証明書類の内容は、仕様書において明らかにした要求要件等と同様にすべて検査の対象とする。
- ② 業務開始後、当該業務期間中において、落札者が提出した業務を完全に履行できることを証明する書類について虚偽の記載があることが判明した場合には、落札者に対して損害賠償等を求める場合がある。
- ③ 調達件名の履行期間中に当館担当職員が立会い又は監督検査確認等を求めた場合は、落札者は誠実に対応しなければならない。

(2) 支払

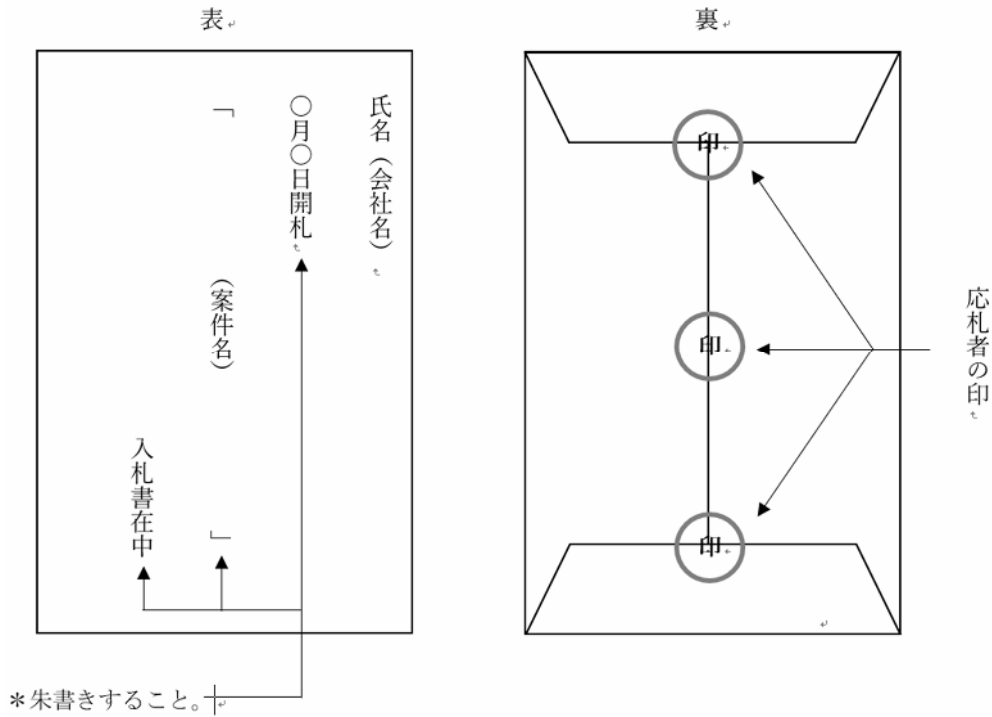
支払い条件は、別紙契約書（案）による。

Ⅲ 書類記載例・記載方法

1. 入札封書記載方法

入札書は、封筒に入れ密封し、その封皮（表面）に氏名（法人の場合はその名称又は商号）を記載し、開札日、入札件名及び「入札書在中」の文言を朱書きしなければならない。

入札書を収める封筒には、他の書類を同封してはならない。



2. 入札書記載方法

(1) 競争加入者本人が入札する場合

<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">入 札 書</p> <p style="margin: 5px 0;">件 名 ○○○○○○○○○○○○○○○</p> <p style="margin: 5px 0;">入札金額 金***,***,***円也</p>		消費税にかかる課税事業者・免税事業者を問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を記載します。
<p style="font-size: 0.9em;">本件調達にかかる入札説明書、仕様書等に記載の事項を熟知し、上記業務を履行するものとして、入札に関する条件を承諾の上、上記金額によって入札します。</p>		
○○年○○月○○日	提出日	
独立行政法人国立科学博物館 契約担当役 殿		
競争加入者	住 所 △△△△区■-■-■■ 会 社 名 ◇◇◇◇◇◇株式会社 役職・氏名 代表取締役 □□ □□	(印)

(2) 代理人又は復代理人が入札する場合

入 札 書

件 名 ○○○○○○○○○○○○○○

入札金額 金***,***,***円也

消費税にかかる課税事業者・免税事業者を問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を記載します。

本件調達にかかる入札説明書、仕様書等に記載の事項を熟知し、上記業務を履行するものとして、入札に関する条件を承諾の上、上記金額によって入札します。

○○年○○月○○日 提出日

独立行政法人国立科学博物館
契約担当役 殿

	競争加入者	住 所	△△△△区■ ■ 1-1-1	
		会 社 名	◇◇◇◇◇◇株式会社	
		役職・氏名	代表取締役 □□ □□	
押印は代理人又は復代理人のみで可。 別途「委任状」の提出が必要です。	代 理 人 (復代理人)	住 所	○○○○区□□ 2-2-2	
		会 社 名	◇◇◇◇◇◇株式会社	
		役職・氏名	支店長 ◆◆ ◆◆ 印	

3. 委任状記載方法

(1) 社員等が入札のつど競争加入者の代理人となる場合

委 任 状

提出日 ○○年○○月○○日

独立行政法人国立科学博物館
契約担当役 殿

	委任者（競争加入者）	住 所	△△△△区■ ■ 1-1-1	
		会 社 名	◇◇◇◇◇◇株式会社	
		役職・氏名	代表取締役 □□ □□ 印	

代理人となる者の氏名を記載

私は、○○○○○を代理人と定め、下記の権限を委任します。

◇◇年◇◇月◇◇日付公告分の、国立科学博物館において行われる「(件名を記載)」の一般競争入札に関する権限

受任者（代理人）使用印鑑

印

(2) 支店長等が一定期間競争加入者の代理人となる場合

委 任 状

提出日 ○○年○○月○○日

独立行政法人国立科学博物館
契約担当役 殿

委任者（競争加入者） 住 所 △△△△区■■■ 1-1-1
会 社 名 ◇◇◇◇◇◇株式会社
役職・氏名 代表取締役 □□ □□ (印)

私は、下記の者を代理人と定め、下記の権限を委任します。

受任者（代理人） 住 所 ○○○○区□□ 2-2-2
会 社 名 ◇◇◇◇◇◇株式会社
役職・氏名 支店長 ◆◆ ◆◆

委任事項

- 1 入札及び見積に関する件
- 2 契約締結に関する件
- 3 入札保証金及び契約保証金の納付及び還付に関する件
- 4 契約物品の納入及び取下げに関する件
- 5 契約代金の請求及び受領に関する件
- 6 復代理人の選任に関する件
- 7

受 任 期 間 ○○年○○月○○日から □□年□□月□□日まで

受任者（代理人）使用印鑑 (印)

（注釈） 提出日、代理人となる者の情報を記載、委任事項は参考例です。必要に応じて追加・修正ください。

(3) 支店等の社員等が入札のつど競争加入者の復代理人となる場合

委 任 状

提出日 ○○年○○月○○日

独立行政法人国立科学博物館
契約担当役 殿

委任者（競争加入者の代理人） 住 所 ○○○○区□□ 2-2-2
会 社 名 ◇◇◇◇◇◇株式会社
役職・氏名 支店長 ◆◆ ◆◆

復代理人の氏名を記載

私は、○○○○○を◇◇◇◇◇◇株式会社代表取締役□□□□の復代理人と定め、下記の権限を委任します。

競争加入者の役職・氏名を記載

◇◇年◇◇月◇◇日付公告分の、国立科学博物館において行われる「(件名を記載)」の一般競争入札に関する権限

受任者（競争加入者の復代理人）使用印鑑 (印)

（注釈） 代理人の情報を記載

(4) 委任状が必要になる事例

- ①競争加入者以外の者の名義で入札書を作成し提出するとき
- ②競争加入者以外の者が開札に立ち会うとき
- ③締切日までに提出する入札書は競争加入者の名義で作成するが、開札当日に再度入札となった場合は、競争加入者以外の者の名義で入札書を作成し提出するとき
- ④落札後の契約書取り交わし等を、競争加入者以外の者の名義で行うとき

様式は、「国立科学博物館ウェブサイト：法人情報—調達に関する情報」からダウンロードできます。

<https://www.kahaku.go.jp/disclosure/supply/index.php>